

大越処理区農業集落排水事業のPFIによる維持管理委託契約の終了について

大越処理区の農業集落排水事業につきましては、管路施設の建設及び施設の維持管理においてPFIに委託し、業務を行ってまいりました。

なお、15年間にわたる維持管理委託契約が令和6年5月31日をもって終了となることから、これまでの事業の経緯等について下記のとおり示すとともに、今後の維持管理体制の構築に向けて取り組んでまいります。

記

1 これまでの経緯

時 期	内 容
H18年3月28日	PFI導入方針決定
H19年8月	市がSPCと契約締結（建設委託・維持管理委託）
H19年8月	管路施設工事開始
H19年12月	汚水処理施設工事着手
H21年5月31日	建設委託事業竣工
H21年6月～	供用開始、15年間にわたる維持管理開始

2 施設概要

名称	大越地区農業集落排水施設
事業区域	加須市大越、外野、上樋遣川の一部
区域面積	90.7ha
処理計画人口	2,640人（658戸）
管路延長	30,359m
流下方式	自然流下式（16,943m）＋真空式（13,416m）
汚水処理施設	JARUS-XIV _H 型 1箇所
維持管理期間	15年間

3 契約先

SPC（特別目的会社）	加須農業集落排水PFI株式会社
契約期間	平成19年1月26日～令和6年5月31日
契約金額	2,224,743,764円（当初契約額）
	内訳 事業費（建設委託料） 1,695,747,900円
	維持管理費（委託料） 528,995,864円
資本金	81,000,000円
事業者	加須農業集落排水PFI株式会社
	構成員：（株）奥村組、積水化学工業（株）、日立造船（株）
事業方式	BTO方式

4 今後の維持管理について

P F Iによる委託契約が終了した後も、滞りなく維持管理体制が構築できるよう次のように調整を図っていく。

- (1) 現有処理施設を熟知し、特殊施設への対応が可能であり、また、機械設備のメンテナンス実績が豊富である業者の選定
- (2) P F I契約終了後における新たな契約手続きのスムーズな執行
- (3) 事務及び現場でのきめ細かな引継ぎの徹底

※P F I

P F I (Private Finance Initiative) とは、公共事業を実施するための手法の一つであり、民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法である。